

ブラジルの利下げについて

<政策金利を0.50%引き下げ>

8月31日(現地時間)、ブラジル中央銀行は金融政策委員会において政策金利を0.50%引き下げ、12.0%とすることを決定しました。今年に入り7月まで5回連続利上げを行ってきましたが、一転し予想外に利下げの決定が下されました。前回会合の声明文で、緩やかな利上げ継続の必要性が示されなかったことから、連続利上げは打ち止めされるものの、インフレ(物価上昇)懸念が依然払拭されていないことから、当面政策金利は据え置かれると予想されていました。8月以降欧米を中心として、世界経済への悪化懸念が高まり、世界中で株価が急落するなど市場にも大きな影響が出ている中、ブラジル中央銀行は足元でのインフレよりも、今後のブラジル経済を優先し、政策判断を下したかたちとなりました。ただし、賛成5票、反対(金利据え置き)2票と、内部で意見が分れています。

<ブラジルレアルは対米ドルで高値圏>

ブラジルレアルは、当局の様々なレアル高抑制措置にもかかわらず対米ドルで高値圏で推移しています。7月26日には一時約12年ぶりの高値水準となる、1米ドル=1.529レアルを付けました。マンテガ財務相は再度「通貨戦争」の文言を使ってレアル高懸念を表明、7月8日には中央銀行が為替の持ち高に関する規制を強化、7月27日には政府が為替デリバティブに関する課税強化を発表しています。

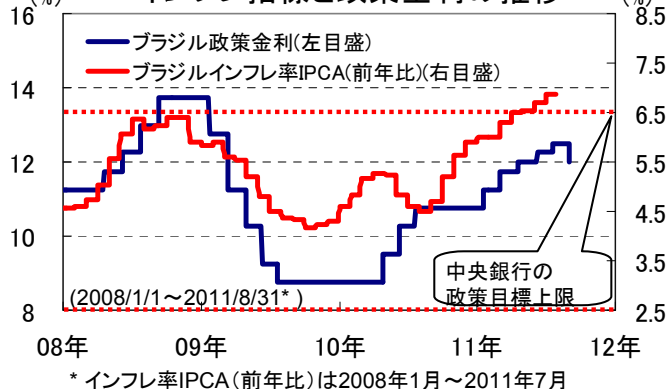
8月31日海外終値では、1米ドル=1.590レアル、1レアル=48.19円程度、となっています。利下げ発表が、レアルの主要取引時間終了後だったため、影響は1日の海外市場を見極める必要があります。

<金融政策及び為替の見通し>

世界の中央銀行が金融市場の混乱と景気悪化への懸念を強める中、ブラジル中央銀行は世界景気悪化に伴う国内景気下振れリスクへの対応を優先しました。しかし、商品価格は一旦落ち着きを見せているものの、賃金等ブラジル国内のインフレ圧力は強く、容易にインフレ懸念が払拭できる状態ではないと思われます。今後、ブラジル中央銀行は国内インフレ圧力と世界景気の動向をにらんで、難しい判断を余儀なくされると見えています。

利下げされたものの新興国の中でも依然金利が高いことに加え、資源国通貨であるブラジルレアルには、相対的に資金が集まりやすいと思われ、基調としてレアル安に転換する可能性は高くないと予想されます。

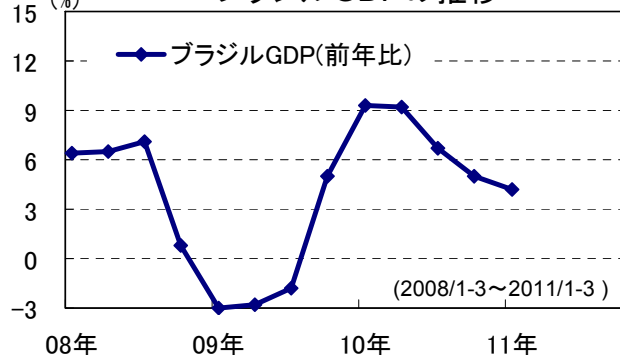
<インフレ指標と政策金利の推移>



<ブラジルレアル為替の推移>



<ブラジルGDPの推移>



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。
■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 社団法人投資信託協会、
社団法人日本証券投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引によりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会: 日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会